

| | | | | | |
|--------|---------------|-----|-----|---------|-------|
| 教科（科目） | 理科（科学と人間生活） | 単位数 | 2単位 | 学年（コース） | 1～4年次 |
| 使用教科書 | 実教出版『科学と人間生活』 | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | |

1 学習目標

| |
|--|
| <p>自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を、次の通り育成することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付ける。 ・自然の事物・現象を人間生活と関連づけて問題を見だし、見通しをもって観察・実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究する。 ・自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。 |
|--|

2 指導の重点

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を深めることを目指す。 ・自然の事物・現象に関わり、科学的に探究しようとする態度を培う。 ・科学技術の発展や環境問題・自然災害の理解を通じて、科学の課題を考察する姿勢を養う。 |
|---|

3 評価の観点の趣旨

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|---|---------------------------------|
| 基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 | 自然の事物・現象を人間生活と関連づけて、問題を見だし、見通しをもって観察・実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究している。 | 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとしている。 |

4 評価規準と評価方法

| 評価は次の観点から行う。 | | |
|--|--|--|
| 知識・技能 a | 思考・判断・表現 b | 主体的に学習に取り組む態度 c |
| 以上の観点を踏まえ、 ・定期考査や小テストの分析 ・ワークシートやレポートの内容などから評価します。 | 以上の観点を踏まえ、 ・定期考査や小テストの分析 ・実験や観察への取り組み ・ワークシートやレポートの内容などから評価します。 | 以上の観点を踏まえ、 ・授業へ出席や取り組み ・ワークシートやレポートの内容などから評価します。 |

5 学習計画

| 月 | 単元名 | 授業時数と領域 | 学習活動（指導内容） | 評価の観点 | 評価方法 |
|----|----------|--------------------------------|--|-------|-----------|
| 4 | 科学と技術の発展 | 3 ・科学と技術の始まり ・海と土の科学 | ・科学技術の始まり，資源，生態系を例に、人間生活と科学の関わりへの興味づけを行う。 | a b c | 課題と前期中間考査 |
| 5 | 物質の科学 | 16 ・材料とその再利用 ・食品と衣料 | ・金属，プラスチック，セラミックスの性質と利用を学ぶ。 ・食品や衣料を構成する物質が高分子化合物であることを理解する。また栄養素の役割や、天然繊維と化学繊維の利用を学ぶ。 | a b c | 課題と前期中間考査 |
| 6 | | | | | |
| 7 | 生命の科学 | 19 ・微生物とその利用 ・ヒトの生命現象 | ・微生物について、食品や医療への利用，生態系における役割を学ぶ。 ・眼の構造と働きについて学ぶ。 | a b c | 課題と前期期末考査 |
| 9 | | | | | |
| 10 | 光や熱の科学 | 16 ・光の性質とその利用 ・熱の性質とその利用 | ・光が起こす現象や光の性質を理解し、さらに電磁波の生活への利用を学ぶ。 ・温度と熱、熱運動について学ぶ。 | a b c | 課題と後期中間考査 |
| 11 | | | | | |
| 12 | 宇宙や地球の科学 | 16 ・太陽と地球 ・身近な自然景観と自然災害 | ・日本の気象，自然景観の成因や日本列島の成り立ちを学び、さらに自然災害が起こるしくみを理解し防災意識を高める。 | a b c | 課題と後期期末考査 |
| 1 | | | | | |
| 2 | | | | | |
| 3 | | | | | |

計 70 時間（50 分授業）

6 課題・提出物等

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートや小テストを課し、提出を求めます。定期考査はこの内容をもとに行います。 ・観察・実験ではレポートの提出を求めます。 |
|---|

7 担当者からの一言

| |
|---|
| <p>真面目にコツコツと学ぶ姿勢を求めます。授業に熱心に取り組んで課題を提出し、復習をていねいに行なって定期考査に臨んでほしい。科学の知識を深め、論理的な思考を身につけて下さい。</p> |
|---|